



閑谷神社(旧閑谷学校芳烈祠)



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	しずたにじんじゃ
所在地	備前市閑谷
指定年月日	昭和13年7月4日
解説	貞享3年(1686)に完成した、閑谷学校創始者池田光政を祀る神社。建築当初は東御堂[ひがしみどう]あるいは芳烈祠[ほうれつし]と呼ばれていたが、明治になって閑谷学校から独立し、池田輝政、利隆を合祀して閑谷神社と改称した。指定は、本殿(芳烈祠)、幣殿(階)、拝殿、中門、神庫、石階、練塀、繫牲石である。本殿は、桁行三間、梁間三間の本瓦葺の入母屋造であり、備前焼の瓦が用いられている。内部は奥一間通りを内陣とし、その中に光政の金銅座像を安置している。
アクセス方法	JR吉永駅から3.5km, JR備前片上駅から7km
公開状況	旧閑谷学校史跡入場: 9:00~16:30 / 見学料必要 / 休み: 12/29~12/31 [問い合わせ先](財)特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会 0869-67-1436 ※閑谷神社は外観のみ
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	